

重症筋無力症 (MG) と嚥下障害

- 神経筋接合部疾患 (80%に抗ACh受容体抗体)
- MGでは胸腺摘出術後の経過、全身病状の寛解・増悪期、クリーゼ治療におけるステロイド減量期などに摂食・嚥下障害が変動する。
- 晩発性のMGの初発症状は球麻痺や非眼球症状が多い。
Barbaud et al. Rev Neurol. 2006
- 嚥下障害を主訴とする救急患者の2%はMGである。
Coscarelli et al. Acta Otorhinolaryngol Ital. 2007